

第2回制御部門マルチシンポジウム (MSCS2015)

岩瀬 将美*・汐月 哲夫*

*東京電機大学 未来科学部ロボット・メカトロニクス学科
東京都足立区千住旭町 5

*Tokyo Denki University, 5 Senju-Asahi-cho, Adachi, Tokyo, Japan

*E-mail: {iwase,shotsuki}@fr.dendai.ac.jp

JL 0009/15/5409-0686 ©2015 SICE

第2回制御部門マルチシンポジウムが、2015年3月4日(水)~7日(土)に、東京電機大学東京千住キャンパスにて開催された。制御部門では、2014年に、これまで個別に開催されていた制御部門大会と各シンポジウムを、制御部門マルチシンポジウム (Multi-symposium on Control Systems: MSCS) として合同開催することに決めた。部門大会、シンポジウムを一堂に会し、制御に関する分野の融合、展開、産学連携を図ることが狙いである。今年、マルチシンポジウムとなって2回目である。

MSCS2015では、「多様性と融合で拓くシステムと制御の新世界」をテーマに掲げ、多数の企画が提案された。特に、制御技術分野に関する新シンポジウム「システム構築と制御技術」の立ち上げと、制御部門の国際シンポジウムとなる SICE International Symposium on Control System (ISCS) の同時開催が際立っていた。これに従来からのシンポジウムが加わり、参加者数434名、発表件数248件(内、ISCS2015が26件)となった。

- 第43回 制御理論シンポジウム
- 第6回 プラントモデリングシンポジウム
- 第15回 適応学習制御シンポジウム
- 第32回 誘導制御シンポジウム
- 第1回 システム構築と制御技術シンポジウム
- ISCS 2015

特別講演は渡邊朗子君(東京電機大)による「空間知能化から生命化へ」が企画され、3つの記念講演として、パイオニア賞受賞記念講演「ネットワークロボティクスにおける分散協調制御」畑中健志君(東工大)、パイオニア技術賞受賞記念講演「エネルギーネットワークの分散協調制御」滑川徹君(慶應大)、木村賞受賞記念講演「非線形最適制御問題の代数的解放」大塚敏之君(京大)に講演いただいた(写真1)。ISCSでは、Henrik Sandberg君(KTH Royal Inst. of Tech.), Paolo Frasca君(Univ. of Twente)による2件のInvited talksが企画された(写真2)。

また、チュートリアルやワークショップも充実し、プラントモデリング分野のモデル統合と関連ツールの話題、制御理論分野からは確率・統計・情報理論に基づく最適制御の新展開、制御技術分野として再生可能エネルギーと電力の話題が提供された。ワークショップでは、重要性が高まっている制御システムセキュリティや計測制御



写真1 記念講演のようす

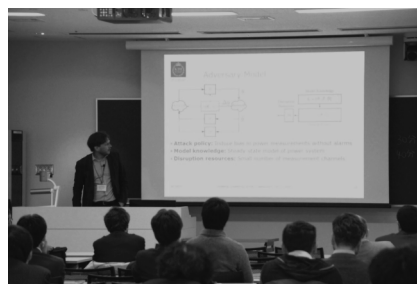


写真2 Invited talks のようす

ツールを用いた教育実習をテーマに実施された。

本年度の受賞者はつぎのとおりである(敬称略)。木村賞：伊藤博(九工大)、パイオニア賞：小林孝一(北陸先端科学技術大)、パイオニア技術賞：金子修(金沢大)、制御部門大会賞：マルチエージェントシステムの制約分散最適化とリアルタイムプライシングへの応用、桜間一徳、三浦政司。統計的プロセス管理に基づいたてんかん発作兆候監視アルゴリズムの開発、藤原幸一、鈴木陽子、宮島美穂、山川俊貴、加納学。

制御部門大会技術賞：データ志向型PID制御系の設計、山本透。ディーゼルエンジン吸排気系への変換率ベースモデル予測制御の応用、Mike Huang, 仲田勇人, Srinivas Polavarapu, Ken Butts, Ilya Kolmanovsky。

制御部門研究奨励賞：Jung Hoon Kim, 原田信吾, 稲垣昂, 塚本潤, 有泉亮。制御部門研究奨励賞学生ポスターセッション優秀発表者：大倉裕貴, 北尾太市, 船田陸。

つぎのMSCS2016は、2016年3月ごろに南山大学にて開催予定である。研究成果発表と技術交流の場として、今後とも奮って参加されることをお願いしたい。

(2015年7月14日受付)